

子どもたちへのメッセージ（始まりの学活時）

4月23日から始まった臨時休校が日曜日で終わりました。久しぶりにみなさんの登校する姿を見ることができ、とてもうれしく思います。休校の間のゴールデンウィーク、いつもの年なら外にでかける機会があったことと思いますが、今年はほとんど家で過ごしたのではないのでしょうか。みなさんが、いろいろなことを我慢して過ごしてくれたおかげで、新型コロナウイルスによる病気にかかる人は少しずつ減っているようです。

それでも、みなさんが安全に学校生活を送れるようになるまでには、まだ少しかかりそうです。ということで、新潟市では、学校をお休みする期間を5月31日まで延ばすことになりました。いつもの年なら、運動会などの行事や、いろいろな学習に取り組んでいる時期です。このまま休みが続くと、再開した時、学校生活に慣れるまでに時間がかかってしまいます。そこで、小学校では14日の木曜日から2時間程度、短い時間ですが、学校へ来る時間を作ることになりました。

また、できるだけ、たくさんの人が一度に教室に集まらないように、一つの学級で午前と午後の2つのグループに分かれて登校することになります。これから5月の終わりまで、教室でいつもの半分のお友だちと過ごすことになりますが、家庭での学習やこれから学校で習うことなど、無理なく取り組めるようにするとともに、家の中では体験できないお友だちとのかかわりを大切にして過ごしてほしいと思います。

この後、担任の先生から、14日から始まる2つのグループに分かれた登校の仕方について、大切な話があります。しっかり話を聞くとともに、わからないことや、心配なこと、相談したいことがあったら、遠慮なく先生に話してください。

一日も早く、全員がそろって学校が再開できるように、病気にかかったり、広げたりしないように、学校やお家で小まめに手洗いやうがいをする、マスクをつける。家に帰ってもたくさんの人が集まる場所へ行くことをできるだけ控えるなど、一人一人がしっかり心掛けていきましょう。

それでは木曜日、待っています。これで校長先生のお話を終わります。